

2025.9.1【第 22 回勉強回について】

勉強会の話題提供者とテーマをご紹介します。

日 程：9 月 28 日（日）13：00～16：30

テーマ：能登半島地震で浮かび上がったケアの本質を考える

参加費：塾員・学生（大学院生含む） 無料 一般参加：3,000 円

【話題提供】

・暮らしに寄り添う看護の目・災害の目 三上豊子氏(珠洲市役所復旧復

興本部健康サポート推進室長)

・広域・激甚災害での医療機関への影響と教訓 中村真寿美氏(金沢医科大学病

院 病院企画室部長)

—能登が語る想定外の現実と“つながり”の課題—

・災害時の実践から見たケアの本質 澤味小百合氏(公立能登総合病

院 副院長兼看護部長)

・その人らしく生きるための被災高齢者ケア 作田佳代氏(グループホーム と

うほうの里 施設長)

・人の尊厳を守る被災者支援 酒井明子氏(日本災害看護学会

能登半島地震災害看護 PJ リーダー)

[ポスター](#)（青字をクリックするとポスターに移動します）をご覧ください。

ご参加の[お申込み](#)（青字をクリックすると登録画面に移動します）をお待ちしております。

2025.8.10【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）

2025.7.2【第 22 回勉強会のお知らせ】

日 程：9月28日（日）13：00～16：30

テーマ：能登半島地震で浮かび上がったケアの本質を考える

参加費：塾員・学生（大学院生含む） 無料 一般参加：3,000 円

趣旨：能登半島地震は、我々に多くの課題を突き付けている。多くの建物が倒壊し、道路は寸断され、断水が解消されず、避難生活が長期化する中、この1年半に渡る被災地や被災者の現実は厳しく、「人間の尊厳とは何か」が問われ続けた。少しでも救えるいのちを守ろうといのちと暮らしを支え、より健康であることを願い被災者支援に奔走した看護の活動から、ケアの本質が浮かび上がった。

今後の日本は、超高齢・過疎・人口減少社会が加速化する中で、更なる災害の激甚化、復旧復興過程の長期化が予想されている。いかなる状況においても人間としての尊厳を保持し、地域や日常の暮らしから切り離され社会から取りこぼされる人々を生じさせないように、また、災害時にあっても人生の最終段階において、その人らしく生き切ることができるようなケアが維持されなければならない。本勉強会では、能登半島地震の状況から学びつつ、ケアの本質を考える時間を皆様と共有したい。

[ポスター](#)（青字をクリックするとポスターに移動します）をご覧ください。

ご参加の[お申込み](#)（青字をクリックすると登録画面に移動します）をお待ちしております。

2025.5.12【第 21 回勉強会のアンケート結果をお知らせします】

日 程：3月22日（日）13：00～16：30

テーマ：「療養上の世話」こそ看護の専門性～生活行動を支える喜びへのチャレンジ～

[アンケート](#)に多くのご回答をいただきました。誠にありがとうございました。

[青字をクリックすると移動します。是非ご覧ください。](#)

2025.3.1【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）

2025.3.22【第21回勉強会のお知らせ】

日 程：3月22日（土）13：00～16：30

テーマ：「療養上の世話」こそ看護の専門性～生活行動を支える喜びへのチャレンジ～

参加費：塾員・学生 無料 一般参加：3,000 円

趣旨：病状や障害の如何に関わらず、日常的・習慣的ケアを滞りなく継続するための支援は、看護の専門性の重要な柱。

そのプロセスもアウトカムも安楽である故に、自然の回復過程を促し苦痛緩和や治癒をもたらす高度なケアです。

その醍醐味を分かち合いましょう。川嶋みどり（健和会臨床看護学研究所所長）

[ポスター](#)（青字をクリックするとポスターに移動します）をご覧ください。

ご参加の[お申込み](#)（青字をクリックすると登録画面に移動します）をお待ちしております。

2024.10.25【第20回勉強会のアンケート結果をお知らせします】

日 程：9月29日（日）13：00～16：30

**テーマ：ホンネで語ろう『療養上の世話』の再点検～急性期看護補助体制充実
加算導入を契機に～**

参加費：無料

124名の皆様が参加登録してくださいました。[アンケート](#)に多くのご回答をいただきました。誠にありがとうございました。青字をクリックすると移動します。是非ご覧ください。

2024.8.25【第84回世話人会より】

看護未来塾では、月に1度世話人会を開催しています。

文部科学省から、看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）（案）に関する意見の募集が実施されています。

看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）（案）に関する

意見募集の実施について | e-Govパブリック・コメント

受付締切日時は、2024年9月12日23時59分です。

看護学教育は、看護の未来にとって重要なことです。ぜひ、確認して意見を伝えていきましょう。

2024.8.21【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2024.9.29【第 20 回勉強会のお知らせ】

日 程：9月29日（日）13：00～16：30

テーマ：ホンネで語ろう『療養上の世話』の再点検～急性期看護補助体制充実
加算導入を契機に～

参加費：無料

趣旨：今年の診療報酬改定では「看護補助者に関わる評価の充実」の名目のもとに急性期病院においても「療養上の生活の世話」のために研修を受けた看護補助者が導入されることになりました。看護師の業務独占とされている「傷病者の療養上の世話」が、看護師と看護補助者でチームを組んで行うことに……。これは、看護ケアの根本的な見直しを求められていますが、看護管理者はもとより、現場の看護師や看護教育者にとっても重要な変革（改善？または改悪？）ではないでしょうか。この機会に、一緒に考えてみませんか？

[ポスター](#)（青字をクリックするとポスターに移動します）をご覧ください。

ご参加の[お申込み](#)（青字をクリックすると登録画面に移動します）をお待ちしております。

2024.4.25【第 19 回勉強会のアンケート結果をお知らせします】

テーマ：あなたの看護は、どちらですか？『看護』 or 『看護もどき』

68 名の皆様が参加登録してくださいました。アンケートには [39 件の貴重なご意見](#)をいただきました。誠にありがとうございました。青字をクリックすると移動します。是非ご覧ください。

2024.1.25 【第 19 回勉強会のお知らせ】

日 程：3 月 17 日（日）13：00～16：30

テーマ：あなたの看護は、どちらですか？『看護』 or 『看護もどき』

参加費：3000 円 （塾員と学部生は無料）

趣旨：効率化が重視され、働き方改革のプレッシャーもかかる「回す。」看護の現場で、看護の本質を追究し、実践し続けることの難しさ、不全感を感じていませんか？

看護にやりがいを感じている人も、そうでない人も勉強会に参加して「看護の力」と「回す。」ことについて考えてみませんか？

[ポスター](#)（青字をクリックするとポスターに移動します）をご覧ください。

ご参加の[お申込み](#)（青字をクリックすると登録画面に移動します）をお待ちしております。

2024.1.16【第 18 回勉強会のアンケート結果をお知らせします】

テーマ：コロナで翻弄された看護師たち～看護職の復権と新たな価値創造のために～

60 名の皆様が参加登録してくださいました。アンケートには [22 件の貴重なご意見](#)をいただきました。誠にありがとうございました。青字をクリックすると移動します。是非ご覧ください。

2023.9.30【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2023.7.18 【第 18 回勉強会のお知らせ】

日 程：9 月 10 日（日）13：00～17：30

テーマ：コロナで翻弄された看護師たち～看護職の復権と新たな価値創造のために～

参加費：3000 円 （塾員と学部生は無料）

趣旨：新型コロナウイルス感染症による社会・医療の混乱の中で、看護職は何を経験したのでしょうか？今こそ、実践の場にいる当事者（看護職）の声を聴き、議論し、看護の価値を発信しましょう。

[ポスター](#)（青字をクリックするとポスターに移動します）をご覧ください。

ご参加の[お申込み](#)（青字をクリックすると登録画面に移動します）をお待ちしております。

2023.5.22【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2023.5.15【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2023.1.30 【第 17 回勉強会お知らせを更新しました】

日 程：3 月 19 日（土）13：00～16：30

テーマ：戦争と看護～いま、私たちにできること～

参加費：無料 ZOOM 配信予定

趣旨：約 1 年前にロシアがウクライナを侵攻しました。それから毎日、人々の生命と平和な暮らしが著しく脅かされるのを見続けてきました。そればかりか北朝鮮等隣国の動きから日本においても防衛強化へと急激にシフトし始めました。過去の戦争体験が風化し、新たな脅威を前にして、看護職として何を過去から学び、今何を知り、何を考えどんな行動したら良いのか、皆様と一緒に探求したいと願っています。

[ポスター](#)（青字をクリックするとポスターに移動します）をご覧ください。

ご参加の[お申込み](#)（青字をクリックすると登録画面に移動します）をお待ちしております。

2022.12.31【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2022.9.10 【第 16 回勉強会のアンケート結果をお知らせします】

テーマ：コロナを機に考える臨地実習の本質と変革

ご参加くださりありありがとうございました。[アンケートに 42 件の貴重なご意見](#)をいただきました。青字をクリックすると移動します。是非ご覧ください。

2022.6.21【入塾手続きのご案内】

随時入塾を受け付けております。

[「入塾手続・年会費振込」](#)（左記をクリックすると移動します）をご覧ください。お手続きの際、事務局からメールでご案内いたします。事務局 office@kangomirai.com からメールを受信できるようにご設定をお願いいたします。

2022.4.1 【第 15 回勉強会のアンケート結果をお知らせします】

テーマ：コロナを機に考える臨地実習の本質と変革

第 15 回勉強会にご参加くださり誠にありがとうございました。73 名の方がご参加くださいました。お寄せ頂いたアンケート結果を掲載します。[こちら](#)（左記をクリックすると移動します）をご覧ください。

2022.3.9【ロシアによるウクライナへの武力侵攻に対する抗議声明】

人々のいのちと暮らしに寄り添う看護専門職として私たちは、ロシアによるウクライナへの武力侵攻に強く抗議し、ロシア軍は即刻ウクライナから撤退することを求めます。

2月24日以来、ウクライナ各地では一般市民、病院や学校にまで無差別の攻撃がなされ、人々の尊い命と生活が脅かされています。このため200万人を超える女性、子ども、高齢者が隣国等に逃れ、不安と恐怖に怯えた日々を送っています。こうしたウクライナの惨状に、私たちは強く心を痛めています。この深刻な人道危機をこれ以上拡大させてはなりません。

また、ロシアは平和と核兵器廃絶を願う世界の人々の願いを無視して、核使用さえもほのめかしており、到底許せるものではありません。

私たちは、戦火の下であっても自身の危険を顧みず、負傷者の救護に当たっているウクライナの看護師、助産師に心からの敬意と連帯の挨拶を送ります。

ロシアの武力による侵略を止めさせることは容易ではありませんが、私たちは声を上げ続けることはできます。その声を大きくしていくことが大切です。

ICNは声明（NURSEFORPEACE）と活動方針をだしています。看護未来塾はこの声明を出すことにより、連帯の意志を示します。

ICN <https://www.gopetition.com/petitions/nursesforpeace.html>（青字の下線部をクリックすると ICN のサイトが表示されます。こちらのサイトから寄付やコメントを ICN にお寄せいただけます。[看護未来塾の声明文（和文）](#)はこちらです。[看護未来塾の声明文（英文）](#)はこちらです。

2022.3.8【世話人所感】

看護未来塾[世話人所感](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2022.1.30【第 14 回勉強会のアンケート結果を掲載しました】

テーマ：WITH コロナ POST コロナ社会における看護のあり方をともに考える

感染対策と手で触れるケアの両立

76 名の皆さまがご参加くださいました。アンケートにご協力下さり誠にありがとうございました。勉強会の[ポスター](#)と[アンケート結果](#)はこちらです。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください

2022.1.12【記事が掲載されました】

朝日新聞 23 面と朝日新聞デジタルに記事が掲載されました。

2021 年 12 月 8 日の世話人所感を通じて看護未来塾に取材の依頼がありました。その取材の記事が、本日、朝日新聞朝刊の 23 面とデジタル版に掲載されました。デジタル版は、[こちら（青字の下線部をクリックすると表示されます）](#) から無料会員登録後に全文の閲覧が可能です。

2021.4.2【記事のご紹介】

看護未来塾世話人 [川嶋みどり氏が取材を受けられた朝日論座の記事](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2021.3.30【医療従事者の皆様に心から感謝します】

[【倉本聡】北海道医療従事者応援プロジェクト「結（ゆい）」](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。看護未来塾も全ての看護職の皆さまを応援しております。

2021.2.5【看護未来塾から看護教育への提言並びに要望書を提出しました】

[看護未来塾 COVID-19 感染拡大下における看護学教育の創意工夫から学んだ](#)

[これからの看護学教育への提言並びに要望](#)（左記青字をクリックすると表示されます）をご覧ください。ご意見は mail : office@kangomirai.com へお寄せ下さい。

2021.1.13【記事のご紹介】

看護未来塾世話人 [川嶋みどり氏が取材を受けられた毎日新聞の記事](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2021.1.7【看護系大学教員が厚労省の要請を受けたことについて】

看護系大学の教員が厚労省の要請を受けたことについて、[テレビ朝日の報道ステーション](#)で[看護未来塾世話人の内山孝子氏](#)が放映されました。25年の看護師経験とそれによる使命感や、教育者活動への責任感、ナースバンク登録による派遣への課題をご発信されています。青字部分をクリックすると、それぞれ、テレビ朝日の報道ステーションの公式ホームページに掲載された情報と、公式ツイッターの動画が表示されます。是非、ご覧ください。

2020.12.8【記事のご紹介】

看護未来塾世話人 [川嶋みどり氏の記事](#)をご紹介します。（青字の下線部をクリックすると表示されます）是非、ご覧ください。

2020.12.5 【エンジェルプロジェクト 2021 のご紹介】

[エンジェルプロジェクト 2021](#)をご紹介します。[エンジェルプロジェクト 2021](#)（左記をクリックすると移動します）を是非ご覧ください。

2020.11.19【看護未来塾の提言をマスメディアが取り上げてくれました】

[看護実践の科学](#)、[東京新聞](#)、が看護未来塾の提言を取り上げてくださいました。青字の下線部をクリックすると表示されます。是非ご覧ください。

2020.11.14【第 10 回勉強会で共有いただいたマニュアル】

コロナ感染を予防しつつ行う口腔ケアの方法のマニュアルをご紹介いただきましたので共有させていただきます。

[誤嚥を防ぐ食事ケアの技術継承](#)

[新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関係者向け特設ページ](#)

（それぞれをクリックするとページに移ります）

2020.10.14 【聞いて下さい！マスメディアのみなさま】

[聞いて下さい！マスメディアのみなさま COVID-19 による集中治療室の看護体制と看護師の労働条件緩和と PCR 検査実施の外来看護師の労働条件緩和に関する切実な声を](#)（下線部をクリックすると表示されます）

看護未来塾は第9回勉強会（9月12日）『コロナ重症患者受け入れ病院の最前線で奮闘した看護師のリアルな体験』から得られた知見から、何とかしなければの思いを強くしました。

マスメディアの方がこの内容を取り上げてくださることを希望しています。

看護未来塾を応援してくださっている皆様も、どうぞ、多くの方に広めてください。

お問い合わせは mail : office@kangomirai.com をお願いします。

2020.10.9 【看護未来塾声明】

人の生命・暮らしと尊厳および自由を尊重し、世界の平和を希求することを共通の信条とする看護未来塾の世話人会は、この度政府が理由も明らかにせず、日本学術会議の提案した新会員 105 名のうち、6 名を任命しなかったことについて下記の点から強い危機感をもって抗議するものである。

1. 日本学術会議の自律性を重んじてきた従来の政府の方針は、学問の自由を保証するものであるが、今回の任命拒否はそれを覆すものである。
2. 学術会議が推薦した会員候補を理由の説明なく任命しないことは、研究者の言論の自由を侵すことに繋がるものである。
3. 今回の首相による任命拒否は、自由な討論による健全な社会の建設を損なう専制にあたり、到底容認できない。

2020.9.12【COVID-19 要望書の一覧】

これまで看護未来塾が提案した提言書と4つの要望書を一覧にして掲載しました。[COVID-19 緊急要望書一覧](#)（左記をクリックすると移動します）をご覧ください。ご意見は mail : office@kangomirai.com へお寄せ下さい。